

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語 VI	
科目基礎情報							
科目番号	0050		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	創造工学科（化学・生物コース）		対象学年	3			
開設期	通年		週時間数	2			
教科書/教材	前期：Practical TOEIC Bridge Tests 後期：Primary Trainer for the TOEIC Test						
担当教員	阿部 秀樹						
到達目標							
1 標準的な文法事項及び(英検準2級～2級レベルの)単語・熟語の習得と運用。 2 上記の知識を標準的な英文の読解や作文に応用でき、聞き取りや口頭英作文ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	四技能を完全に駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。		
評価項目2	四技能を駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。		
評価項目3	四技能を駆使した問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がある。		高校標準レベルの問題解決能力がない。		
学科の到達目標項目との関係							
(F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。							
教育方法等							
概要	これまで学習した基本的な英語の単語や文法を、TOEIC（Bridge）問題の演習を行うことで復習を試みる。4技能向上のための基礎固めを行いたい。						
授業の進め方・方法	授業は教科書問題を演習形式で行うので、集中して聴講し、必ず復習すること。課題、提出物もあるので、指示にしたがうこと。						
注意点	試験の成績70%，平素の学習状況等（課題・小テスト・レポート等を含む）を30%の割合で総合的に評価する。再試験は行わない。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
オフィスアワー：授業日の15:30-17:00、教員室							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス, Pre-test演習		授業の計画と方針の理解。Pre-testを通して各自の現時点での到達度を理解する。		
		2週	Unit 1 Activities		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		3週	Unit 2 Eating out		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		4週	Unit 3 Entertainment		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		5週	Unit 4 Travel		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		6週	Unit 5 Housing		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		7週	Unit 6 School		Worm-upにピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	Unit 7 Health		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		10週	Unit 8 Shopping		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		11週	Unit 9 Family		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		12週	Unit 10 News		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		13週	Unit 11 Job hunting		Worm-upにピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		14週	Unit 12 Advertisements		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		15週	Unit 13 Office work		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
		16週	Unit 14 Office messages		Worm-up にピックアップされた語彙を理解し、Exercises で理解の定着を目指す。		
後期	3rdQ	1週	後期授業ガイダンス Pre-test		授業の計画と方針の理解。Pre-testを通して各自の現時点での到達度を理解する。		

		2週	Unit 1 TOEIC Testの全体像を知る	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		3週	Unit 2 人物の動作に注目する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		4週	Unit 3 疑問詞を聞き取る	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		5週	Unit 4 ものの位置・状態を表す表現を身につける	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		6週	Unit 5 話がかみ合う応答を選ぶ	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		7週	Unit 6 設問を先読みする	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	Unit 7 文脈を意識する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		10週	Unit 8 動名詞とto不定詞を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		11週	Unit 9 手紙の特徴を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		12週	Unit 10 代名詞を理解する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		13週	Unit 11 意図問題を攻略する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		14週	Unit 12 複数パッセージを攻略する	目次 (p.4,5) には各Unitの重点学習パートが記載されているので、それを理解した演習通して「練習問題」での高得点を目指す。
		15週	Post-Test	後期学習の到達度を測る。
		16週	Review Lessons	第15週の問題点を共有し、正しい理解に繋がるよう修正する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	70	0	0	10	20	0	100	
基礎的能力	70	0	0	10	20	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	